

令和6年5月12日(日) 花まつり

白象に健康を願い
お釈迦様のお誕生日を
お祝いしましょう！

御法話 山梨県大聖院 御住職

宮入英彰 午後13時00分～

午後13時30分～ 花まつり法要

午後14時30分～ チャリティーコンサート

世界旅行音楽団 つきのさんば

◇花まつりお子様参加イベント～住職からの挑戦状～

法要終了後に開催いたします

時節柄、お食事を用意しておりません。※お食事を済ませてからご来場をお願い申し上げます。

皆様 陽春の候、つつがなくお過ごし
正月元旦、能登半島地震により亡くな
られた方々へ心よりお悔やみ申し上げ、ご
遺族と被災された方々へ心より御見舞い申
し上げます。

冬に白く山肌を覆っていた円山も薄岩山
も若葉が萌え生ずる美しい青に変化してき
ました。「山が笑う」という言葉で古人は
表しました。咲き誇る満開の花も麗しいの
ですが、露にキラキラ光る新緑は美しさに
加えエネルギーを感じさせてくれます。春
の風物詩で忘れないのはピッカピッカの小学
1年生です。ランドセルが歩いているような
子もいますよね。「新1年生ガンバレー」と
言葉をかけたい気持ちになります。しかし
現代の社会現象は厳しいものがあり、地域
によっては就学児童が「ゼロ」とか一人とい
う事例もあるようです。その為に同胞（は
らから）の言葉も死語化しつつあるという。
よく学びよく遊べの格言も友達があつてか
らこそ成り立つのでしょうか。

国も担当大臣も少子化対策に懸命です
が、成果は見えていません。佛教界も例外
ではありません。合掌の心が弱くなっている
のでしょうか。仏様の教えを伝導する僧侶と
して反省も必要です。社会に対し、何の為
に私達僧侶が存在するのか自分に問いか
けて見る事も大切。



合掌

令和6年4月号

道しるべ

令和六年
春号

宮の森 大乗院



大乗院寺報 令和6年4月
〒064-0958
札幌市中央区官の森1263-13
電話(011)641-8904
FAX(011)631-0004
E-mail
yakuou@triton.ocn.ne.jp

第95号

合縁奇縁

住職 田中清元

道元禅師曰く「玉は琢磨によりて器となる、人は練磨によりて仁となる。何の玉かはじめにより光ある。誰人は初心より利なる。必ず磨くべし、須らく練るべし」良き仲間と共に過ごす中に、知らず知らずのうちに互いに磨かれ次第に良き人になつていくのです。

本堂が落語や音楽を通して皆様と共に明るく楽しい場となる事を目指し、人々に生きる喜びを教えられるお寺になりたいですね。その為には笑顔が大切でしよう。

活動のご案内

空手教室

心と体を
鍛えましょう

毎週月・木・土曜日
午後5時よりお寺



共に心と体を鍛え「自分力」を磨きましょう!初心者大歓迎です。いつでも見学に来てください。幼稚園のお子様から始められます。

坐禪会

体と心を
調えましょう!

毎月1日・15日
午前7時より 参加無料



忙しい毎日のなか、静かな時間を過ごしませんか?坐禪は身と息を調べ、心を調えます。初めてでも大丈夫!座りやすい服装でおいでください。

ご詠歌

仲良く楽しく
唱えましょう

毎週金曜日
午後1時より 会費あり



ご詠歌を聞かれた事はありますか?亡き人の追憶の思いに涙があふれます。歌の得手不得手は関係ありません。一緒にお唱えしましょう。

スキー少年団

心と頭と感性を
磨きましょう



お寺では、住職の長女・亜実さんが指導するアルペンスキーボー少年団の指導も行っており、心と身体と感性と一緒に磨いてトレーニングに励んでいます。



市内体育館のヨガ講師と
お寺の静かな環境でヨガをしませんか?

寺ヨガ教室

●日 時 / 第4火曜日 午前11:00-12:15(75分)
●場 所 / 薬王寺新本堂
●参加料 / 1,500円
●定 員 / 10名
●持ち物 / お水、タオル、ヨガマット(持参できる方)

予約は090-3779-6838 下里まで

護持会費納入について

いつもお寺におこころ寄せいただき感謝申し上げます。
現在護持会費を口座振替にてご利用頂いている方は2025年(令和7年)より引き落とし月の変更が御座ります。

2024年(令和6年)まで … 引き落とし月【8月】

2025年(令和7年)から … 引き落とし月【1月】

ご利用者様には大変ご迷惑をおかけ致しますがご理解下さいます様お願い申し上げます。

護持会費の未納につきまして

納骨堂やお墓の有無に関わらず、法事やお盆参りをご希望される方は護持会費を納めて頂く事が原則となっております。現在未納となっている方には順次ご案内を配達させて頂きます。なお、今までお寺とのご縁を頂いてから護持会費についてご存じない方、代替わりなどでシステムがわからなかった方で今年度も引き続きお盆参りや回忌など、お参りをご希望される方は未納分についてご相談させて頂きますのでご連絡下さい。

お盆期間中の8月はご法事をお受けする事が出来ませんので、8月前に繰り上げをお願いしております。四十九日法要はお勤めに上がりますが、お時間やご納骨についてはご相談させていただければと思います。また繰り上げされる際例年7月に集中致しますので、お早めにご連絡ください。

8月日程

○ 棚 経 期 間 1日～12日
○ お墓参り期間 13日～16日
○ 法要の日 15日・20日

皆様の不安や
疑問を少しでも
お参りに伺っている中で、皆
様からの相談が増えてきている
のを感じます。

その内容は、様々で、後継者の
居ないお墓、遠方にあるお墓
の管理、墓じまいの手続きやそ
の費用などなど。御檀家様と寄
り添い支えていけるよう、私
たちも様々な経験や勉強を積
み重ねています。

重ねてのご案内となります
が、お寺の本堂の左右に位牌安
置の募集をしております。
30年以上安置・御供養させてい
ただく予定です。
どんな事でもお一人で悩ま
ず、お寺に何なりとご相談くだ
さい。
皆様にとってより良い心の拠り
所となるようこれからも精進
して参ります。

院代 慎龍 合掌

花まつりとは



仏壇じまいの不安にお応えいたします

最近お参りにまわっている中で、皆様から仏壇じまいに関してのご相談を受けることが増えてきています。施設へのご入居や、今後見ていく人がいないなど理由は様々ではあります、お焚き上げの供養後に仏様が安心できるものか、という不安もあるようです。そのような皆様の不安の声に寄り添い、支えていくために、新本堂建立の際にもご案内をさせていただきましたが、今一度先祖代々の位牌安置のご案内をさせていただくことにいたしました。内容としては、本堂の左右に先祖代々の位牌を安置させていただくという内容です。お焚き上げをして手放すことに抵抗や不安がある方も、本堂に位牌を安置することによって安心していただけるのではないかでしょうか。位牌は30年以上はこちらに安置し、御供養させていただく予定です。

院代 橋坂慎龍 合掌



● 永代位牌供養料
30万円
今回は家名のみと
させて頂きます。

尚、安置出来る場所に限りがございます。
この度は申し込みを
50件とさせていただきます。

令和6年能登半島地震
令和6年1月1日16時10分、能登半島にてマグニチュード7.6の大きな地震が発生致しました。震災によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。また、被災者の救済と被災地の復興支援のために尽力されている方々に深く敬意を表します。大乗院では被災地をご支援するため義援金を受け付けておりましたが、お陰様で261,716円が寄せられました。

春季彼岸会 中日法要
令和6年3月20日
春彼岸中日法要を新旧両本堂でそれぞれ厳修致しました。



花まつりは、灌仏会（かんぶつえ）お釈迦様の誕生日4月8日のお祝いの行事で多くの寺院で開催される仏教行事です。古い歴史で奈良時代に書かれた「日本書記」にその記述があるようで、606年（推古天皇14年）4月に奈良の元興寺（世界遺産）で開催された記録があるようです。

花まつりでは、誕生仏と呼ばれる仏像の頭に、竹の杓で甘茶をかけてお祝いします。現在では甘露の雨のかわりに甘茶を使って、お釈迦様の誕生を再現しています。花まつりには、稚児行列が行われます。子どもたちが伝統的な花まつりでは、誕生仏と呼ばれる仏像の頭に、竹の杓で甘茶をかけてお祝いします。現在では甘露の雨のかわりに甘茶を使つて、お釈迦様の誕生を再現しています。花まつりには、稚児行列が行われます。子どもたちが伝統的な

法事が終わりましたら、お子様の出番です。多数のゲームが用意されておりますので、すべてのゲームをクリアしてたくさんの景品をゲットしてください！

除夜法要・修正會
令和6年1月1日

今年も薬王寺では、御住職による大鑿第一声よりはじまります。本年も薬王寺では、御住職による大鑿第一声

いたします。世界の民謡・音楽は、その国の歴史そのものの生の音楽で、お釈迦様の誕生日をお祝いしましょう。

つきのさんぽチャリティーコンサート

5月12日(日)は、大乗院薬王寺の花まつりに、多くの皆様のご来場をお待ちしています。

大般若祈禱会
令和6年2月11日

建國記念日の本日、当山恒例の大般若祈禱会を厳修いたしました。

大般若会は禅宗では唯一の祈禱行事で、五穀豊穢、國家安泰、仏運延洪、万民和樂等を祈願すると共に、檀信徒のみなさまの無病息災を祈念するご祈禱の法要です。

また、皆様よりお申込み頂いた長寿祝い・厄払い・御祈願・星まつり・御志納のお名前をお一人ずつ丁寧に読み上げ致しました。

御参拜者には当山住職田中清元導師より大般若理趣分を肩に頂戴し、無病息災・厄難消除・心願成就を願います。

最後に1年間御守りくださった古いお札・御守等の淨焚（お焚き上げ）供養を正面玄関前に於いてお勤め致しました。

本年1月1日の能登半島地震によりお亡

佛心塾 卒塾式
令和6年3月16日
当山田中清元御住職が会長を務める仏心塾の卒塾式が行われました。

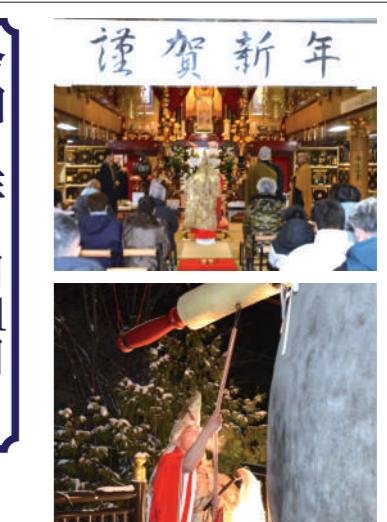
仏心塾は幼稚園生から中学生までを対象に、自分で考え行動するチカラと正しく自分を見つめる能力を身につけ、今だけではなく未来の自分を描きながら成長出来る心と力を培います。

今年4名の中学生が仏心塾を卒塾します。笑いあり、涙あり、それぞれの想いを胸に高校へと羽ばたきます！

東日本大震災慰靈供養
令和6年3月11日

今年で丸13年となる3月11日に山内にて慰靈供養を厳修しました。

地震発生の午後2時46分に黙とうを捧げ、犠牲者のご冥福をお祈り致しました。



装束を身につけ、境内を練り歩きます。このとぎ、白い象の背中に、御釈迦様の誕生仏を安置した花御堂（はなみどう）を乗せていつしょに歩きます。白い象は、仏教発祥の地・インドでは、とても神聖な生き物として扱われて、妊したことを見た」ということが書かれています。

新しい一年間の世界平和や檀信徒皆様の厄災消除・仏法の興隆を祈り、御住職のご導師のもと、修正會の御祈祷をお勤め致しました。

くになりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げます。当寺院ではこの度被災地を支援するチャリティーコンサートを開催いたしました。